

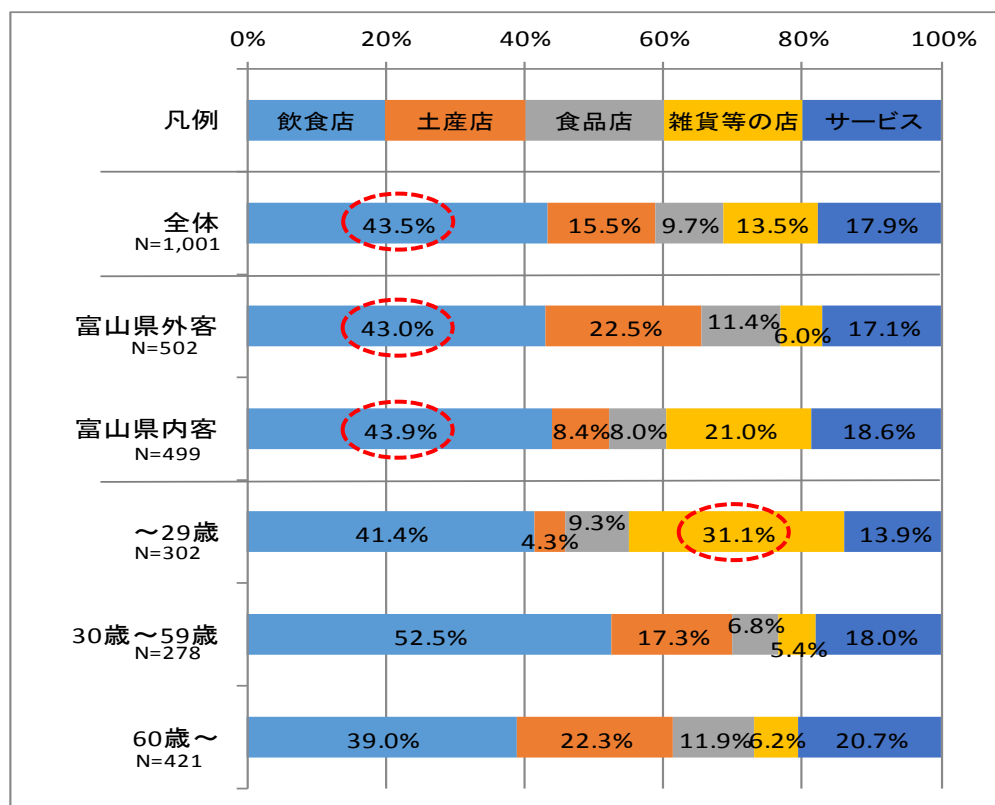
富山駅賑わい創出基本調査(駅利用者アンケート調査)の概要

■ 調査概要

調査目的	並行在来線の高架下空間開発に当たり、新幹線開業後の利用者ニーズを把握
調査日時	平成27年5月16日(土)～5月20日(水) 13:00～19:00
調査実施場所	富山駅 南北自由通路
調査方法	調査員による対面アンケート調査
有効サンプル	1,208人
サンプルの属性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男性：539人(44.6%)、女性：669人(55.4%) ・ 県外在住：627人(51.9%)、県内在住：581人(48.1%) ・ 29歳以下：341人(28.2%)、30～59歳：330人(27.3%)、60歳以上：537人(44.5%)

■ 富山駅でさらに充実すれば良いと思う店舗(カテゴリー)

- ・ 富山駅でさらに充実すれば良いと思われる店舗を5つのカテゴリーから選択して回答してもらった。
- ・ 「飲食店」の充実との回答が、43.5%であり最も多くなっている。
- ・ 居住地別に見ていくと、飲食店やサービスなどについては、県内客、県外客の差はほとんど無い。
- ・ 一方で、「土産店」との回答は、県外客は22.5%に対して県内客が8.4%と、県外客の約1/3となっている。
- ・ 逆に「雑貨等の店(物販店)」との回答は県外客が6.0%に対して、県内客は21.0%となっている。
- ・ 年齢別に見ていくと、いずれの世代も飲食店の充実を求める回答が多いが、「～29歳」では「物販の充実」との回答が31.1%と約3割となっている一方、その上の世代は「30歳～59歳」が5.4%、「60歳～」が6.2%と大きく差がある。



■ 富山駅にあったらよと思う店舗

- ・回答者には「飲食店」「お土産・食品の店」「雑貨等の店（物販店）」「サービスを提供する店・施設」の4つのカテゴリーのそれぞれの選択肢から、5位まで順位をつけて回答してもらった。
- ・集計に当たっては、1位を5ポイント、2位を4ポイント、3位を3ポイント、4位を2ポイント、5位を1ポイントとして、回答者数に乗じて点数化し評価した。

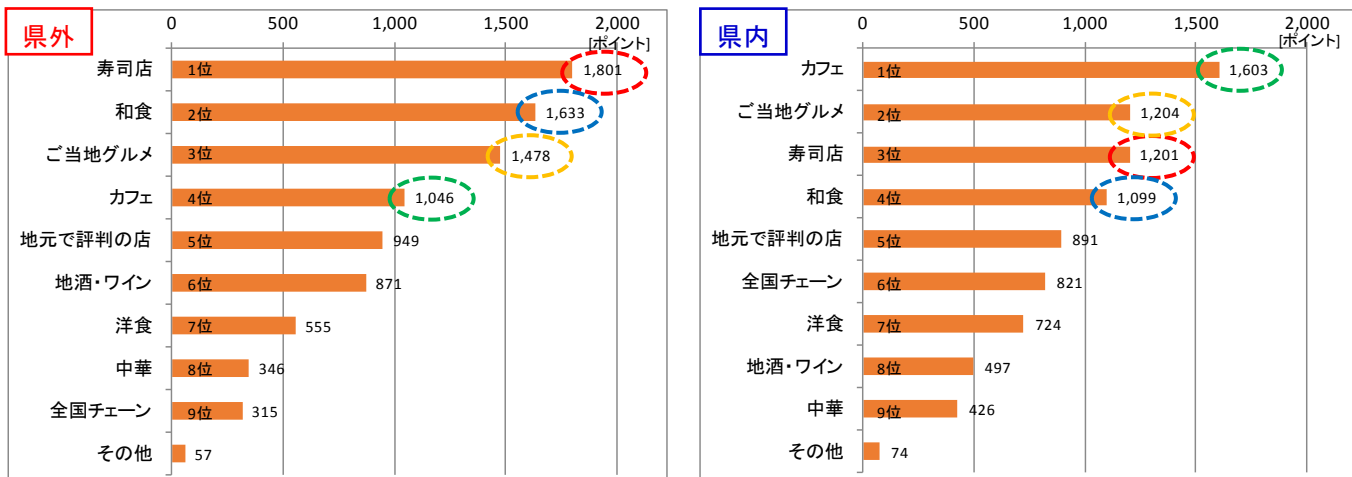
1. 飲食店

- ・全体の回答者では「寿司店」「和食」「ご当地グルメ」「カフェ」の順となっている。
- ・上位となる飲食店についてはいずれも「とやマルシェ」や「クラルテ」の中にすでに立地しているものの、高いポイントとなった。

順位(全体)	1位	2位	3位	4位	5位	
種類	寿司店	和食	ご当地グルメ	カフェ	地元で評判の店	
ポイント		3,002	2,732	2,682	2,649	1,840
イメージ						

(1) 居住地別

- ・「県外客」は「寿司店」「和食」「ご当地グルメ」の順であり、逆に評価の低いものは下位から「全国チェーン」「中華」「洋食」となっており、わかりやすく富山の特色を味わえる、飲食店が求められている。
- ・「県内客」は「カフェ」の評価が最も高く、ついで「ご当地グルメ」「寿司店」の順となっている。下位には「中華」「地酒・ワイン」「洋食」であった。



(2) 年齢別

- ・年齢別に見ていくと「29歳以下」では、「カフェ」の評価が最も高い。「全国チェーン」も4位に入っており、他の年齢層に比べて評価が高くなっている。
- ・「30歳～59歳」では「寿司店」「60歳以上」では「和食」が最上位であった。

(3) 男女別

- ・男女別に見ていくと男性は、「寿司店」「和食」「ご当地グルメ」の順である一方で、女性は「カフェ」の評価が最も高くなっている。

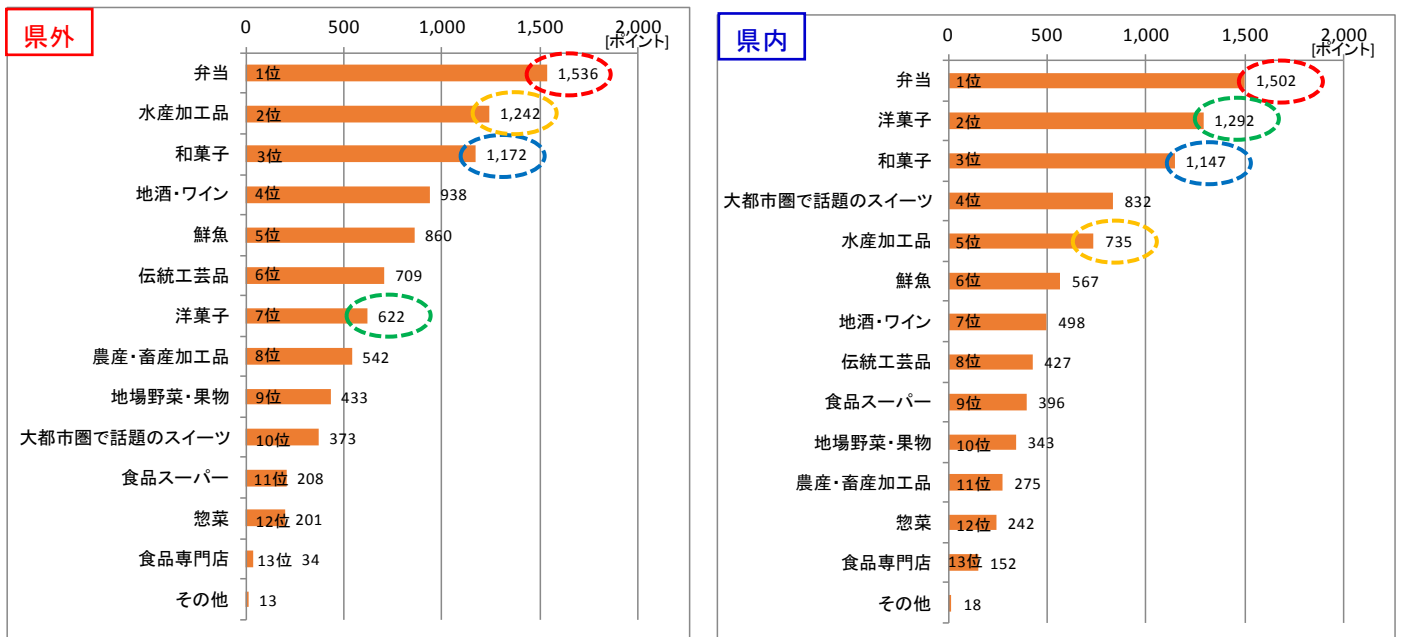
2. お土産・食品の店

- ・「お土産・食品の店」については、「弁当」、「和菓子」、「水産加工品」、「洋菓子」の順で評価が高い。
- ・「弁当」は2位の和菓子に700ポイント以上の差をつけている。
- ・飲食店と同様、いずれも「とやマルシェ」やその周辺で営業する業種である。

順位(全体)	1位	2位	3位	4位	5位
種類	弁当	和菓子	水産加工品	洋菓子	地酒・ワイン
ポイント	3,038	2,319	1,977	1,914	1,436
イメージ					

(1) 居住地別

- ・居住地別に見ていくと「県外客」は、「弁当」、「水産加工品」、「和菓子」の順となっており、飲食店と同様に富山の特色が味わいやすい業種の評価が高い。
- ・「地酒・ワイン」「鮮魚」が県外客では5位以内となっている一方で、県内客では「洋菓子」や「大都市圏で話題のスイーツ」の評価が高い。
- ・「食品スーパー」や「惣菜」など日常利用の業種については、県外客だけでなく県内客の順位も高いとは言えない。



(2) 年齢別

- ・年齢別に見ていくと、「～29歳」では「洋菓子」「弁当」「和菓子」「大都市圏での話題のスイーツ」と続いており、菓子類が上位を多く占めている。
- ・「30歳～59歳」や「60歳以上」では、「水産加工品」が共に2位に入っており、「鮮魚」も年齢層があがるにつれて、評価が高くなっている。

(3) 男女別

- ・男女別では、男女とも「弁当」「和菓子」の順に評価が高い。3位には男性は「地酒・ワイン」、女性は「洋菓子」が入っている。

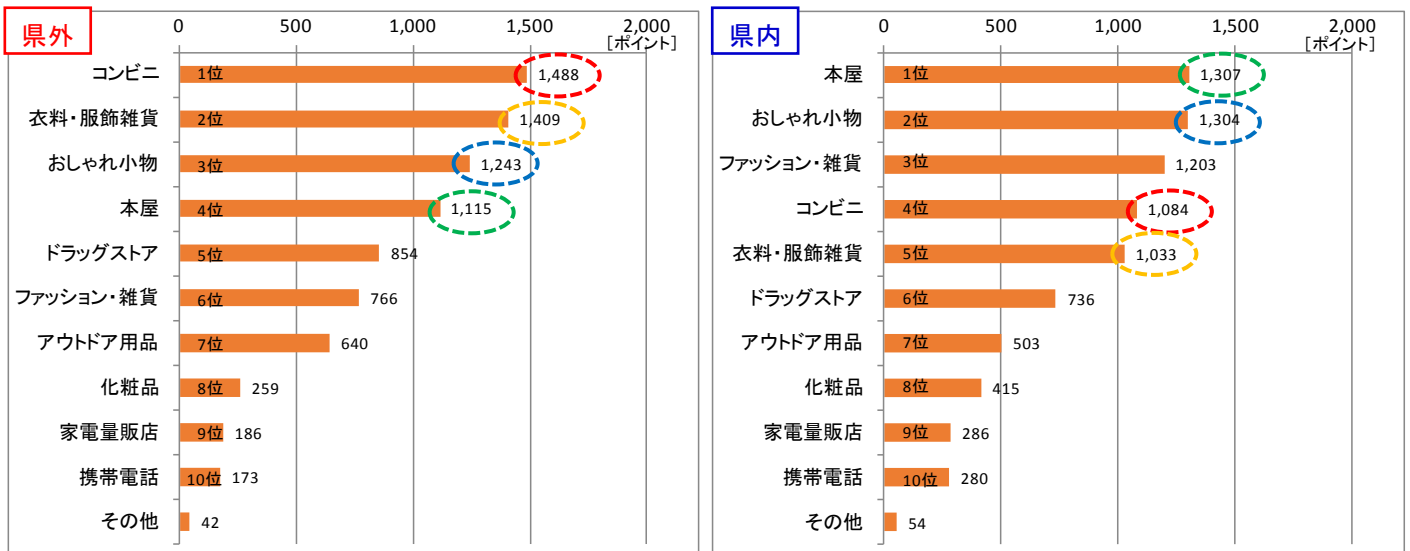
3. 雑貨等の店（物販店）

- ・全体の回答を見ると、「コンビニ」、「おしゃれ小物」、「衣料・服飾雑貨」「本屋」と続く。
- ・「コンビニ」は「クラルテ」内のテナントとして出店している他、駅周辺にはマリエ内や駅の北側にも出店しているなど、駅周辺に複数出店しているにもかかわらず、最も順位が高くなっており、既存店の認知が不十分であることが考えられる。

順位(全体)	1位	2位	3位	4位	5位
種類	コンビニ	おしゃれ小物	衣料・服飾雑貨	本屋	ファッション・雑貨
ポイント	2,572	2,547	2,442	2,422	1,969
イメージ					

(1) 居住地別

- ・「県外客」は、「コンビニ」「衣料・服飾雑貨」「おしゃれ小物」の順となっている。
- ・「コンビニ」はニーズが高い一方で県外客には場所がわかりにくい場所に立地していること、「衣料・服飾雑貨」については、設間に「旅先で必要となる衣服や服飾雑貨」としてあることも上位になっている理由であると考えられる。
- ・「県内客」は、「本屋」「おしゃれ小物」「ファッション・雑貨」の順となっている。
- ・「本屋」については、富山駅特選館内に営業していたものの、現在の高架下には立地しておらず、県内客のニーズが高いといえる。
- ・上位の店舗については、高架下には営業していないものの、いずれもマリエ内で展開している業種であり、それぞれ差別化を図りながら誘致していくことが望ましい。



(2) 年齢別






- ・年齢別に見ていくと、「～29歳」では「ファッション・雑貨」「おしゃれ小物」「本屋」の順となっている。
- ・「30歳～59歳」や「60歳以上」では、「コンビニ」または「衣料・服飾雑貨」が2位以内に入っている。

(3) 男女別

- ・男女別に見ていくと、男性は「コンビニ」「本屋」「衣料・服飾雑貨」の順、女性は「おしゃれ小物」「コンビニ」「衣料雑貨」の順となっている。男性で2位に入っている本屋は女性では5位となっている。

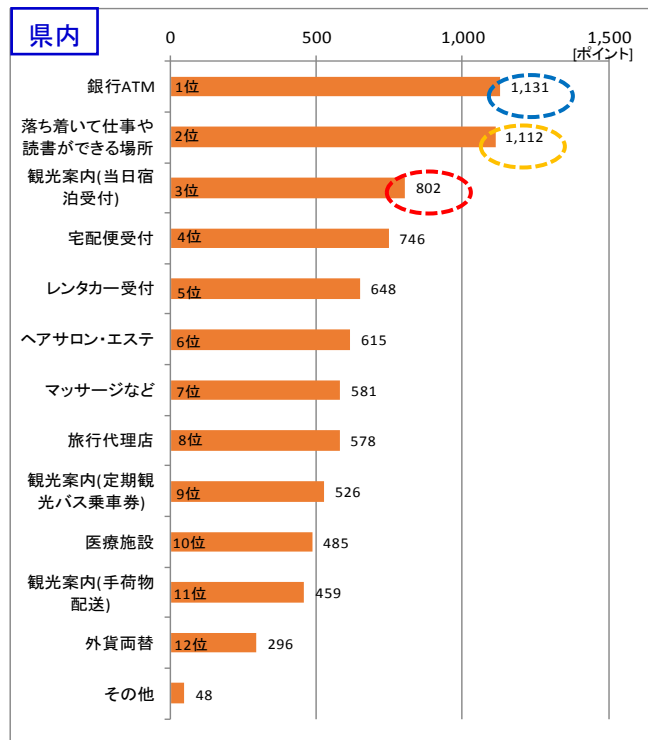
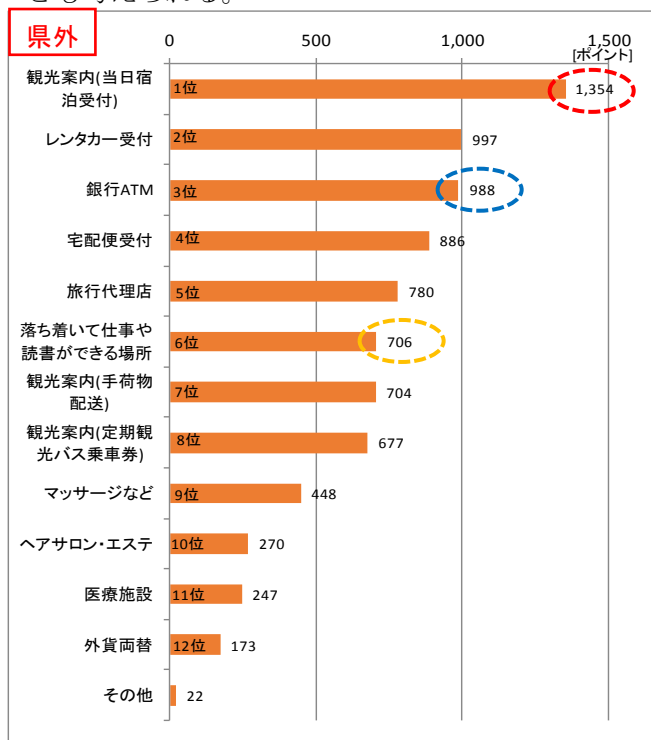
4. サービスを提供する店・施設

- ・「観光案内(当日宿泊受付)」、「銀行ATM」、「仕事や読書ができる場所」と続く。
- ・「銀行ATM」は「とやマルシェ」内にもあるものの、場所もわかりにくいことから、県内客県外客ともに要望が高い。

順位(全体)	1位	2位	3位	4位	5位
種類	観光案内 (当日宿泊予約受付)	銀行ATM	仕事・読書 スペース	レンタカー受付	宅配便受付
ポイント	2,156	2,119	1,818	1,645	1,632
イメージ					

(1) 居住地別

- ・居住地別では、「県外客」では「観光案内(当日宿泊受付)」「レンタカー受付」「銀行ATM」のニーズが高い。
観光案内所については東西自由通路、レンタカー受付は高架下駐車場や駅周辺、銀行ATMは「とやマルシェ」東端にあるなど分散し認知されにくいことも上位となっている理由であると考えられる。
- ・「県内客」では「銀行ATM」「落ち着いて仕事や読書ができる場所」「観光案内(当日宿泊受付)」の順となっている。県内客は学生の占める割合が比較的高かったことから、学生の学習スペースのニーズがあったことも考えられる。



(2) 年齢別

- ・年齢別に見ていくと、「～29歳」では「落ち着いて仕事や読書ができる場所」「銀行ATM」「ヘアサロン・エステ」と続いている。
- ・一方「30歳～59歳」や「60歳以上」では、「銀行ATM」「観光案内(当日宿泊受付)」「レンタカー受付」または「宅配便受付」など観光客向けのサービスのニーズが上位に入っている。

(3) 男女別

- ・男女別に見ると、男性は「観光案内(当日宿泊受付)」「レンタカー受付」「銀行ATM」の順、女性は「銀行ATM」「観光案内(当日宿泊受付)」「落ち着いて仕事や読書ができる場所」の順となっている。